

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 46

平成29年(2017)
4月27日

おもな内容

平成29年度一般会計予算可決	2~6
補正予算	7
条例改正	8
一般質問	9~17
委員会報告	18~20
採決一覧・議会日誌	21
みんなの広場	22

トピックス浜坂認定こども園移転改築に本格スタート
道の駅は今秋開設を目指しエンジン全開!

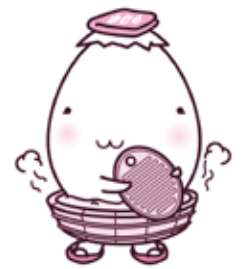
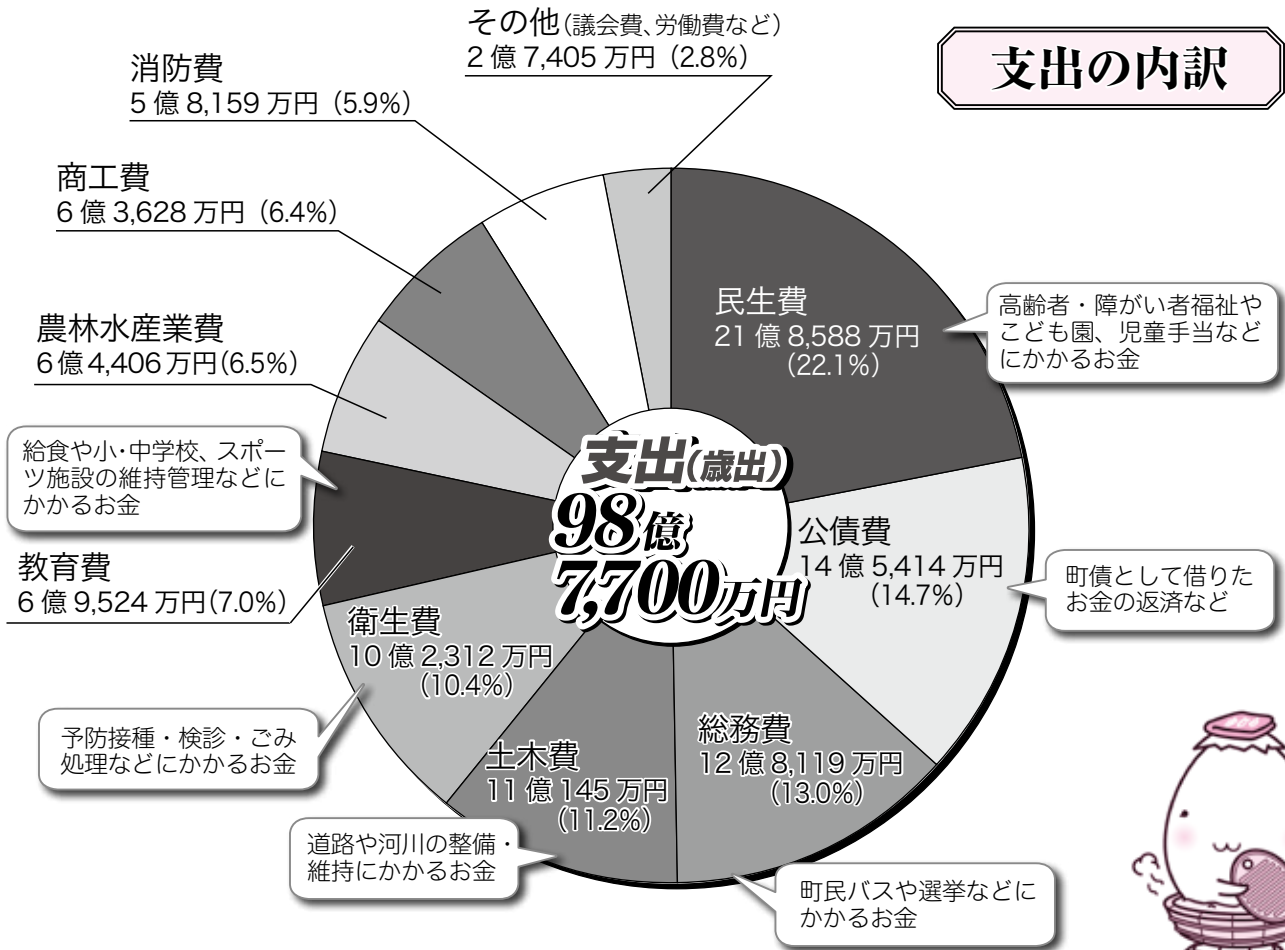


幼かった入園から見違える程に大きく成長した園児たち。
明日からは心も体もピカピカの小学一年生だ。
ご卒園おめでとう。(3月27日大庭認定こども園卒園式)

本格スタート ンジン全開!

一般会計 98 億 7,700 万円
特別・企業会計含め
全体 187 億 8,399 万円を可決

支出の内訳



湯たん

の内訳

項目	金額	割合
温泉事業	6,232 万円	- 47.3%
水道事業	10 億 8,101 万円	- 7.9%
下水道事業	15 億 3,406 万円	- 3.9%
公立病院事業	16 億 8,657 万円	2.8%
全体合計	187 億 8,399 万円	- 0.3%

●町債(借金)と基金(貯金)の状況 (29年3月末・一般会計分)

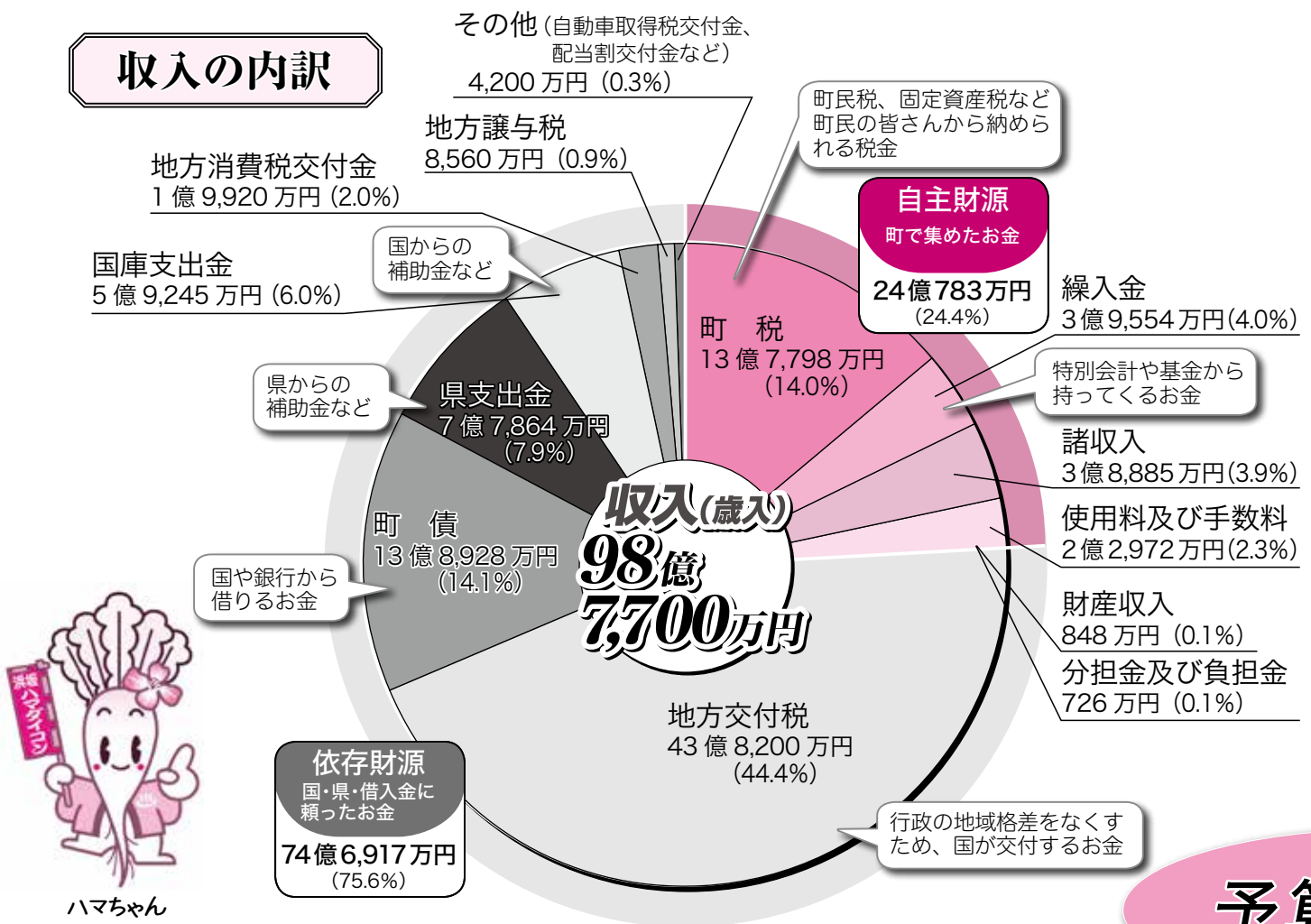


ふるさとの未来創生予算

浜坂認定こども園移転改築に道の駅は今秋開設を目指し工

第81回（平成29年3月）定例会が3月1日に招集され、24日まで24日間の会期で開かれました。町長から平成28年度補正予算案と平成29年度予算案や条例改正等34件が提出されました。今回は一般会計予算の議論を中心に報告します。

収入の内訳



予算

●平成29年度 新温泉町一般会計、特別会計、企業会計予算

会計名	一般会計	特別会計	国民健康保険事業	後期高齢者療養	介護保険事業	浜坂地区残土処分場事業	温泉地区残土処分場事業	七釜温泉配湯事業	公営企業会計
予算額	98億7,700万円	45億4,303万円	22億7,005万円	2億1,867万円	17億4,501万円	2億271万円	9,925万円	734万円	43億6,396万円
前年度対比	-1.3%	5.8%	-0.4%	2.7%	3.7%	142.9%	318.1%	-4.9%	-3.6%

一般会計 全議員が 斬りこむ!

平成29年度予算は、予算特別委員会を設置し委員長に中井勝議員、副委員長に池田宜広議員を選出しました。3月16日から22日までの7日間にわたって一般会計、特別会計、企業会計の全11会計を審査しました。集中して多くの議論がありました。紙面の都合のため一般会計の一部を紹介します。

総務費

Q ゆめぐりエクスプレスが岩美町塩谷で乗り継ぎ方式になった。悪天候での待ち時間の対応は。最終の湯村からの動きはどうなるのか。

A 塩谷の待合所は建物がある。13分は相互のバスの遅延を想定してギリギリの時間。浜坂線に連絡している。

町HPはタイムリーに掲載すべき

Q 町HPに掲載された情報は適切に管理・更新されているか。夢ホールイベントなど、タイムリーに掲載すべき。

A アクセス件数は増えている。情報更新は年度替わりの一斉点検と各課の担当が随時データ管理する。情報発信も個々に点検する

仕組みを作っている。
Q 今年度の地域おこし協力隊の募集業務は何か。

A 国際交流担当として、語学力を生かしたインバウンド対応を中心に募集している。

Q ふるさと納税返礼品の代替えで新温泉ふるさと会を言われるが状況は。

A 会の目的は、特産品を通じて町のPRと交流を進めるもの。平成28年度の特産品取扱い実績は約200万円。会員は146人となった。

議会議中継は同意したが

Q 昨年12月に議会議中継の要望があり、CA TVでの公開の方向に同意したが、町側の体制はできたのか。

A 区長会の要望から議会議中継を検討したが、対応する人員や機器整備により、現時

点では無理との判断となった。

Q 集落支援員はどこに配置するのか。

A 昨年は栃谷・田君・後山地域に1名配置した。継続する。

モニターは50名超でスタート

Q アンケートモニターはパブリックコメントの保管であり早期に実施すべき。

A モニターは100人を目標にしている。50名を超えた段階でスタートする。

Q 第2次総合計画の概要版の発行はどうか。地域運営組織研究事業の中身は何なのか。

A 発行する予定で、出前講座での活用も考えている。研究事業は地域アドバイザーを招致し、地域のリーダーとの話し合いを予定している。

Q 28年度は夢但馬産業フェアの出店はできたのか、町の産業フェアは継続できるのか。

A 但馬の出店はできなかった。今年度は何とか出店したい。残念ながら町の産業フェアは継続できない状態にある。

地域振興事業は対応できている

Q 地域要望をどこまで予算反映できているのか。

A 地域要望は企画課で取りまとめているが、全て実施することはできていない。地域振興事業はほぼ、対応できている。

Q 臨時職員の処遇改善はどこまでできたか。

A 賃金の改善は月額200円、嘱託は月額4,200円をアップした。

Q 婚活事業の前に結婚できない原因を探る

平成29年度一般会計予算

討論

反対

谷口 功議員

安倍内閣の新自由主義的な経済政策が、行き詰まりと破たんし、格差と貧困の拡大など、社会と経済の危機をさらに深刻にしている。

この現実には、「相対的貧困が進んでいる」とは認識している」と、町長も認めている。その対策に基金の一部を活用し、今この町に住んでいる人が健やかに、安心して暮らせることを最優先することを求め反対討論とする。



高齢者の健康づくりで広がる「いきいき百歳体操」は、新しいコミュニティの始まりだ。

べきではないか。
A 27年のアンケート調査で「出合いの場の提供の必要性」を感じた。スキルアップ事業も併せて実施している。

Q 災害対策上から庁舎の改修に国の補助制度ができたと聞いたが。
A 熊本地震を契機に、庁舎機能緊急保全メニューができたが本町は対象外である。

民生費

Q グループホームの設置予定はないのか。また民生委員は現在何名いるのか。
A 現段階で設置はない。53名の方をお願いしている。

Q ユートピアを拠点に100歳体操
A いきいき100歳体操は何地域で実施さ

れているのか。ユートピアを拠点にしてはどうか。
A 30地域で実施されている。厳しいと思うが検討する。

衛生費

Q 田井公園をサッカー場にしてはどうか。
A 管理棟を残すので、サッカー場としては使えない。

労働費

Q シルバー人材センターの増額理由は何か。(680万円)
A 香美町と合わせての負担計算である。均等割りだと60歳以上の人口割りである。

農林水産業費

Q 但馬食肉センター改修費の内容は。負担

する大きな理由は。
A 築後40年経過している。3市2町の管理運営方式となる。

農業委員は町長が推薦

Q 農地利用最適化推進委員とは何か。また7人の根拠は。
A 地域の中に入っていく。地域農業のあり方を研究する。人数については活動のしやすさを考慮した。

Q 農業委員は今後町長が推薦する。農地規模と人数がアンバランスではないか。
A 推薦は地区だけでなく各種団体等でも応募できる。農業委員会で選考していく。

Q 農業振興費の農業経営法人化等支援事業は何か。(40万円)
A 大庭地区のは場整備ほぼ完了。営農組合立ち上げのため。

商工費

道の駅の運営資金は銀行借り入れ

Q 道の駅の開業は銀行からの、運営資金借り入れか。
A 資金計画は銀行と聞いている。内部資料はある。

Q 駅名のサブネームはどうするのか。出資金はいくらか。
A オープンまでに検討したい。資本金は520万円程度。

Q プレミアム商品券を車検、保育料等への利用を考えよ。消費の振興になっていない。知恵を出せ。
A 一定の評価をみている。商工会で議論している。

Q 中小企業融資事業の預託金の1億円は役に立っているか。
A 各金融機関と協議し、一定の評価している。

賛成

池田宜広議員

今後の最重要課題でもある人口減少に伴う税収入が、今後も回復が期待できない状況にある。加えて合併特例措置終了に伴う段階的縮減もある中、スポーツ的な予算配分はみられないものの、将来に向け持続可能な行財政運営を確立するため、「まち・ひと・しごとの創生」に向けた、ふるさとの未来へ「つなぐ」予算であると考える。また厳しい予算ではあるが、全体バランスに配慮した予算であるとも考えられる。



浜坂健康福祉事務所西側（戸田字和泉谷）で準備が進む新残土処分場。受入れ残土は130万㎡。

土木費

Q 消雪装置が十分に稼働していない（特に湯地区内）

A 点検はしていたが、落葉等が詰まり能力が十分でなかった。

Q 夢ホール入口の橋付近の道路改良は。

A 狭小箇所について

は、用地交渉等の関係で改良不可である。

新残土処分場は

130万㎡

Q 新旧残土処分量は

あといくらか。

A 浜坂約9千㎡、温泉約4万5千㎡。新残土処分場は130万㎡である。

消防費

Q 消防団員の人員は適正かつ妥当か。

A 若者の減少、勤務状況などで集まりにくくなっている。

Q 防災行政放送が不明瞭だが。

A 無線の操作卓の回線接続部が原因で交換後は良好。

教育費

Q 浜坂認定こども園の候補地として「すこやか広場」があるが、体育協会への事前説明はあったのか。

A 候補地は審議中であり体育協会には説明していない。

Q 地区公民館の未設置2か所の状況は、出来ないところは直営でもやるべきだ。

A 未設置地域は社会教育推進委員会議を持

っている。2月に温泉地区説明会があったが館長選任が難しく継続となった。

Q 中学卒業生121名は希望どおり進学できたのか。

A 浜高80名の定員で浜中が49名、夢中が29名、2名が他市町。進路指導は丁寧に行った。希望どおりできた。

Q 図書館の購入費500万は最低額であり、怠れば機能低下する。苦しくても死守すべき。

A 予算要求したが370万円となった。移動図書館は、学校も昼休み30分間で利用している。

Q 浜坂高校支援協議会への支援は継続するのか、支援内容は何か。

A 計画では、ふるさと教育、学校案内、宣伝用掲示の掲載、面接用問題集の購入、DV講座の開設である。再度中身を点検したい。

平成29年度介護保険事業特別会計予算

反対

谷口 功議員

介護報酬削減と負担増が連続している。要支援者の訪問介護と通所介護を保険給付から外し、報酬や、人員基準を切り下げた「基準緩和サービスマ」やボランティア

アなどがサービス提供を行う「総合事業」へ4月1日から移行します。「短期研修者による安価なサービスマ」は、「早期発見ができない」恐れが心配されます。29年度、一層のサービスマ削減と負担増が予定されており、認めることができない。

平成29年3月補正予算（一般会計、特別会計、企業会計）

（単位：千円）

会 計 名	補 正 額		補正後予算額	
	専決処分 2件	3月補正額 (追加含む)		
一 般 会 計	106,407	368,812	10,856,055	
特 別 会 計	事業勘定	△ 113,865	2,165,338	
	国民健康保険	照来診療所	△ 2,530	22,624
		八田診療所	△ 1,300	16,691
		歯科診療所	△ 688	52,740
	介護保険事業	0	1,721,816	
	温泉地区残土処分場事業	△ 5,463	81,971	
水道事業	0	1,602,387		
公営企業会計 (支出)		△ 34,203	1,678,280	

浜坂病院経営改善に4億5千万円増、新規の但馬牛研修センターは約1億円を繰越して整備(地方創生交付金)

チェック！ 補正予算

まちの台所事情が変わりました

この度の一般会計補正予算の焦点は、病院経営改善補助と地方創生交付金による但馬牛研修センター整備であった。いずれも賛成多数で可決しましたが、以下のとおり議論を紹介します。

Q 但馬牛研修センターの経緯は。上から降りてきた事業で熟度に欠ける。牧場公園との重複部分が感じられる。センター長や技術指導者は誰か。

A 町でも畜産クラスター事業で新規参入等、賃貸牛舎は検討してきた。常時センター長は置かず、JAや牧場公園に指導いただく。

湯村の上流部、住民理解と万全な対策をすべき

Q 下流域の湯村の理

解はできているのか。今後の進行予定は。

A 湯地区には概要は話した。4月から調査し工事は7月頃から、供用開始は30年度を予定。具体化したら説明に出向きたい。

Q なぜ生涯学習村ゾーンの中山に設置なのか。牧場公園周辺の研修地の最適地と考える。研修のあり方、させ方も整理すべきだ。

A 県含め現地調査を行った結果の判断である。

る。対象地は21haあり

発展、拡大が可能。湯村温泉もあり、万全な対策を図り進めたい。

Q 研修後の自立には億近くの資金が必要。整理して進めるべき。(提言)

病院存続には信頼回復が必要、医師会の協力と連携が不可欠

Q 経営改善4億5千万円の必要な理由は。病院改革プランの全体

説明をすべきだ。

A プランは委員会で説明した。今後も考えたい。プランには隠れた計画もあり、随時実施していく。

Q 4億5千万の補助は大変な金額だが経営改善はできるのか。病院存続には信頼回復が必要で医師会の協力と連携が不可欠である。

A 医師をはじめ人材確保、信頼回復、地元医師会との連携づくりが課題だが、徐々にできていく。方向は地域医療構想で回復期をめざす。医師会との関係改善は進んでいる。

Q 4億5千万投入に対し財政担当課の意見は。

A 従来から資金不足20%ラインを切る努力をしてきた。新改革プランに基づき、ここで資金不足をリセットし改革を後押しする時期

と判断した(財政調整基金の残額は20億)。

Q 4億5千万の重さ感じているのか。充分な説明がなかった。今後の資金不足の対処はどうするのか。

A 説明不足は感じている。平成32年度までは年間1億5千万程度の継続はお願いしたい。圧縮すべく努力を続けたい。改革プランも住民にも広く説明し理解を求めていきたい。

その他の意見質問では、婚活支援、地方公共バス湯村八鹿線の状態、北但ごみ処理施設の利用、中学生海外研修のあり方、田井クリーンセンターの解体撤去、火事の連絡システム、浜の松林伐採等、多くの意見が交わされた。追加議案となった補正7号では個人番号の委託料が繰越明許に追加された。



但馬牛研修センターの建設地となった旧中山和牛試験地跡地、環境に配慮した万全な整備が求められる。

チェック! 条例改正

こんな「決まり事」になりました

継続審議の上・下水道料金改定は時期尚早で否決。道の駅の指定管理者は「特産しんおんせん株」発起人会に決定

本会議3日目、14日から議案審議に入りました。その内、多くの議論を要した議案について報告します。

水道事業給水条例の一部改正 (継続審議)

第80回定例会で継続審議となり環境福祉常任委員会に付託した議案で、内容は、水道事業の健全な経営を確保することを目的に水道料金を14%値上げするもの。

委員会での審議結果は、委員会付託後の住民への周知、料金軽減等、内容は妥当と認め、施行時期の4月1日を7月1日に修正することで可決した。

Q 今回の料金改定は設備の老朽化が最大の理由のようだが、人口減少による収入減も重

要な要素だ。もっと多くの見方や説明が必要だ。

A 委員会では、全員協議会を含めて、陳情書、要請書や反対署名等の内容を検討した。結果において審議を尽くしたと判断した。

Q 修正案は施行を3か月延期とあるが意味がない。減免対象の拡大はあり得たのか。

A 委員会での修正動議で実施時期を3か月延長した。これ以上の減免対象の拡大は無いとの回答であった。

本会議の審議・採決において賛成者少数で否決となった。

下水道条例及び生活排水処理施設の設定及び管理に関する条例の一部改正 (継続審議)

委員会でも、時期尚早との判断により原案は

否決。

本会議の審議・採決において「賛成者なし」で否決となった。

道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」指定管理者の指定について

① 指定管理者 「特産しんおんせん株」発起人会会長中村寿弘

② 指定の期間 平成29年8月1日から5年間

Q 発起人会は団体になっていない。役員9人の名前を公開すべき。

A 会の事情で名前は控えている。収支計画書中の利用料金はテナントで、売り上げの10%。その他の事業収入は直営部分の売上である。

Q 事業計画書は誰が書いたのか。この計画

書は行政の支援を受けて作成されたと思える。公平公正な選定が確保されたのか。

A それぞれの申請団体が作成し、ヒアリングを含め妥当な審査をした。

Q なぜ2月の内諾後に会社設立しなかったのか。発起人会の内容を示すものはないのか。公の契約の相手方になれるのか。協力隊の役割は。

A 発起人会の件は委員会でも指摘されたが

5月頃には設立し公開する。協力隊1名は情報発信で町の役割である。社員数の表記はないが、設立後に明確となる。

Q 開業資金や運転資金の確保はできているのか。

A 開業資金や運転資金は会社設立後に金融機関の融資を受けて確保する。

本会議の審議・採決において賛成多数で可決となった。



本年7月末完成予定の道の駅。指定管理者も決定したが、順調な運営と管理が求められている。

ずばり！ 町政を問う。



一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や、将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営を進めているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

本町議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。一般質問の質問時間は、答弁時間を除き40分以内で、時間内であれば何回でも質問することができます。今回の質問事項は以下のとおりです。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を起こし掲載しています。今定例会の質問議員は8人でした。次のとおり紹介します。

頁	質問者	質問事項
10	中村 茂	①新年度予算の実施に熱意をもって ②ふるさと教育の推進と学力の向上及び環境づくり ③浜坂高校を守り発展させよう
11	池田 宜広	①「除雪体制」確保 ②「成人式」日程のあり方 ③「害獣被害」対策、処理
12	植田 光隆	①自然環境の整備 ②有害鳥獣対策 ③道の駅
13	谷田 一富	①平成29年度町長施政方針 ②ふるさと納税
14	中井 次郎	①但馬牛のカンバン設置をもとめる ②「道の駅」開設 ③クリーンパーク北但、ごみの分別・収集 ④上下水道料の値上げ、給水車購入
15	高橋 邦夫	①平成29年度予算全般を問う
16	谷口 功	①憲法3原則と地方自治体の使命 ②国の社会保障削減政策から町民の暮らしを守れ ③上・下水道料金改定は慎重に検討すべき
17	西村 銀三	①町名にふさわしい町を

浜坂高校1クラス減は町の大きな課題

町長 3学級の復元に努力したい



中村 茂 議員



全ての子供たちに進路保障すべき

問 今年度から浜坂高校が1クラス減になった。事前に打診があったのか。中学卒業者121名の中で高校定員80名。これは非常に大きな問題である。(町内6年生は136名)連携型中高一貫教育はできないものか。

町長 県教委は事前に情報を出さない。今回は公式発表の1日前に浜坂高校の校長から聞いた。何とか3学級の復元に努力したい。

教育長 進路は複数志願制もあり希望にほぼ

沿った形で保障できなかった。全ての子供たちが、行きたい学校に行けるよう努力したい。中高一貫校というのは、県立と町立で設置者が違うので、実例はない。

問 町基本計画中、個に応じた学習指導の充実を図り、確かな学力の向上を図りますとあるが、その成果はどのように判断されるのか。

教育長 一つの授業の中で教師は子供の到達実態を把握し評価する。児童生徒自身は自分の学習を振り返り、課題設定など、自己評価を自身が行い次の授業に

つなげる。定期的な単元別テスト等で確認をしながら進めている。

全国学力状況調査は活用されているのか

問 平成19年度から全国学力・学習状況調査が行われている。町の数値は公表しないのか。学力や学習環境等、その結果をどのように活用しているのか。

教育長 調査結果は広報に掲載している。但馬では豊岡だけが市の得点を出している。新温泉町のレベル(状況)は、総じて全国並みである。活用では、一人一人に丁寧な全ての項目にわたって全国平均と自分の得点を配布し、子供や担任はそれで実態が把握できる状態にある。

臨時保育教諭を正規化するべき

問 町内には4カ所の認定こども園がある。なぜ入園できる年齢に差があるのか。また、総合計画で待機児童ゼロとあるが、乳児を含むとどうなるのか。臨時保育教諭41名は確保できたのか。計画的に正職化すべき。

教育長 ゼロ歳児の受

け入れは、明星とゆめつこ認定こども園のみで、多少の不便さは承知している。待機児童はゼロだが、0歳児、1歳児の入園希望は近年増加傾向にあり、受け入れできるようにしたい。臨時保育教諭は38名、再任用が1名、正職は28名、全体67名の体制で進める。正職採用も順次行っている。



産学連携で期待の浜坂高校グローバルキャリアコース。新しい学び方が注目されている。



池田 宜広 議員



除雪業者、重機更新時に悲鳴

町長 各種補助等、誠心誠意努力したい

「除雪体制」現状は維持できるのか

問 近年は暖冬傾向にあったが、今年は数十年ぶりの大雪に見舞われた。特に一日の降雪量は異常ともいえた。通学路にも支障をきたし、警報解除ではあったが全校臨時休校との決断となった。特に当町の業者能力は十分であるが、機械の経年劣化は否定できない。数百万円、いや1千万円

ともいえる更新時は非常に経営圧迫となる。20年以上の機械を維持しようとなると、部品の確保も厳しい。近年は公共工事の減少にもない企業の体力も下降気味だ。何らかの対策を打つべき。

町長 町道の除雪延長は14.5.5キロ、304路線、これを37業者、55台の機械で対応している。確かに公共工事が圧縮され、今後安定的にできるのかと思うと、難しい状況にもあると認識はしている。わずかではあるが固定費、待機料の対応はしている。

問 オペレーターの育成を含めてだが、機械更新時の補助はできないのか。

町長 町が機械貸与で対応しているところもある。現状の機械力、機動性は少なくとも確保していかねければならないと思っている。



全体的に老朽化している除雪機械。維持経費について待機料等の支援強化が必要。

問 当町は現在、成人の日の前日と合併後のアンケート結果により決まった。新成人も全国津々浦々で社会人として、学生として活躍をしている。正月休み明け3、4日後また帰郷となると、経済的にも負担となる。一人でも多くの新成人にも再検討すべきと思うが。

町長 現段階では今の日程でもって対応して

「害獣被害」対策は深刻だ

問 年々被害が増し、農業者にとっては深刻な問題である。各種の補助をしているが、先行きしない。今後の方針はどうなるのか。また、捕獲後の処理施設の検討はどうなるのか。

町長 年々増している。害獣の対策に大変苦慮しているのが事実、29年度に処理施設等のは非について、ある一定の結論を出したい。

自然環境の整備急ぐべき

町長 県と調整協議を進めている



植田 光隆 議員



自然環境の整備について

問 扇ノ山の裾野に広がる上山高原、畑ヶ平、その谷間に幾つかの滝がある。特に、最近は情報誌や旅行業界の関心が高まり、内外からの来訪者が多くなつた。その中でも猿壺の滝・霧ヶ滝・シワガラ

の滝等があり、四季折々の自然体験を楽しんでいる。しかし、案内看板の設置・駐車場の整備・遊歩道の整備等が急がれる。町としての見解を伺う。

町長 環境省、県、と

もに調整協議を進めており出来る限り対応したい。

商工観光課長 今年は霧ヶ滝の遊歩道整備に取りかかりたい、数が多く環境省の補助事業で取り組めないか今検討している。

問 野生鳥獣による農林業での被害も右肩上がりである。また、有害鳥獣の捕獲頭数も年々増えているが、シカの生息数については増頭傾向にある。我が町としての支援策を伺う。

有害鳥獣対策について

町長 県内で34番目の登録、我が町では、初めての道の駅、6億数千円余りの大きな投資であり、税金を使つての事業である、町民から、期待なりまた、心配し危惧されている方々も多くある。指定管理者、候補者も選定

- 1、捕獲後の処理が大変
- 2、第一種銃猟免許取得者が減っている、他の自治体では、地域おこし協力隊が有害鳥獣対策に関わり、狩猟免許も取得し活動している。我が町も応募すべきと思う。

町長 隊員の募集については検討し対応したい。

農林水産課長 処理にかかる活動手当については、現在捕獲班と増額の調整をしている。

道の駅について

問 されたようだが何点か伺う。

- 1、道の駅のメインは、
- 2、ルールを決め、出荷者、また、出品についてはオール新温泉でいくべき。
- 3、地域おこし協力隊の募集状況と、2人の担当部門は。

町長 指定管理者をさ



急ピッチで進む道の駅物販棟の建築作業。新鮮な地元野菜等の供給はオール新温泉で対応すべき。

れる方々のいろんな考えの中で対応されると思う。出荷については町内全域の広い参加をお願いしたい。

商工観光課長 協力隊については、一人は情報発信で応募があり、もう一人は店舗運営で募集 중이다。

ずばり！町政を問う。



谷田 一富 議員



ふるさと納税は町民ファーストで

町長 特産品で寄附を募ることは間違い

問 ふるさと納税の目的は、人口減少に伴う地方交付税の減少などで地方の財源は大変厳しくなる。そこで、都会の財源を地方、ふるさとへの寄附行為によって財源移譲できる仕組みだという認識であるが、町長はどのように思うか。

町長 そういう認識だと思ってる。27年度の兵庫県のふるさと納税の収支が新聞にも出ていたが、方法論は別として、趣旨としては目的を達成してると思うが、町長はどう思うか。

町長 返礼品というものがなければ、私は何も申し上げない。それはそのとおりである。

問 返礼品をすることが、なぜ町民ファーストで考えたとき、プラスにならないのか。先日、新聞に掲載された新温泉町民の方の記事で、「この地域には返礼品として付加価値を持った日本一の資産があり余るほどある。しかし、ここに素晴らしいものがあること発信しなければ誰も見向きもしない。具体的には多角的な宣伝が必要である。これらの資産を活用しつつ、宣伝できるウルトラCがないか

と目を向けると、ふるさと納税制度がある。このふるさと納税制度に力を入れると町が活性化するという記事が掲載されていたが町長はどう思うか。

町長 制度の趣旨に反するので実施しない。

問 ふるさと納税の条例には、地場産業の活性化等の文面が入っていたが、返礼品をすることは地元産業の活性化に必ずつながっていく。「入りを量かりて出るを制す」という言葉まで引用しており、人口減少の中、財源は大変厳しいといいつながら一方、財源確保の事業に取り組まないのはおかしくないか。

町長 町の条例制定に至った立法の理由から、本来の趣旨に立ち返るべきだと思ってる。

太子町では新温泉町と同じ270万であったものが、今年度から

県と41市町ふるさと納税の収支 [2015年1~12月分、単位は円]

	寄付額	控除額※	差し引き
兵庫県	2290万	21億5480万	-21億3190万
神戸市	1億8370万	10億7560万	-8億9190万
姫路市	8560万	2億3830万	-1億5270万
尼崎市	4390万	1億9580万	-1億5190万
明石市	510万	1億4120万	-1億3610万
西宮市	3310万	5億3480万	-5億170万
洲本市	3億4780万	1300万	3億3480万
芦屋市	2360万	2億790万	-1億5430万
伊丹市	3700万	7030万	-3330万
相生市	810万	580万	230万
豊岡市	3億6670万	1510万	3億5160万
加古川市	3900万	1億740万	-6840万
赤穂市	2330万	1070万	1260万
西脇市	9010万	680万	8330万
宝塚市	1億2710万	2億1620万	-8910万
三木市	6800万	2420万	4380万
高砂市	1660万	3010万	-1350万
川西市	9400万	9180万	220万
小野市	2300万	1030万	1270万
三田市	2億1520万	8630万	1億2890万
加西市	1億8240万	1700万	1億6540万
篠山市	5980万	720万	5260万
養父市	4790万	590万	4200万
丹波市	1億6660万	810万	1億5850万
南あわじ市	4億5550万	1100万	4億4450万
朝来市	1億1940万	530万	1億1410万
淡路市	4億4370万	730万	4億3640万
宍粟市	1億9970万	390万	1億9580万
加東市	980万	780万	200万
たつの市	3050万	1590万	1460万
猪名川町	910万	1420万	-510万
多可町	1億2350万	290万	1億2060万
稲美町	1620万	660万	960万
播磨町	120万	890万	-770万
市川町	2億9470万	210万	2億9260万
福崎町	2570万	470万	2100万
神河町	870万	140万	730万
太子町	270万	970万	-700万
上郡町	8140万	210万	7930万
佐用町	500万	120万	380万
香美町	6710万	270万	6440万
新温泉町	270万	180万	90万
合計	42億710万	53億8410万	-11億7700万

※寄付額は県控除額は総務省調べ※控除の時期は16年度

上下水道料金の値上げの中止を

町長 下水道は料金体系の統一だ



中井 次郎 議員



独立採算制が最大の問題

問 この問題を考えると、独立採算制に最大の問題がある。命の水が加入者の料金で賄われる独立採算制をやめるべき。国の指示で行っているわけで、独立採算制をやめて、国や県がもっとお金を出すべき。

同時値上げは暮らし直撃

問 当局の言い分では、今回の値上げを、上水道料金の値上げと下水道料金の統一となつて

いる。しかし、温泉地域にとっては上水道14%の値上げ、下水道は53%の値上げとなる。同時に実施することで大幅値上げとなり、町民の暮らしを直撃する。

抱き合わせ改定で、7割の値上げに

問 この料金値上げを巡っては「上下水道料金の値上げをしないことを求める」陳情書が2月22日現在、823人。署名運動はまだ続いており1000人を超えそうだ。この中には浜坂地域の皆さんの署名もある。それに加

え、1月30日、議会あてに6人の区長さんから要請書が提出されている。要請事項は

- 1、抱き合わせの値上げの改定は避けること。
- 2、住民コンセンサス

の重視と段階的改定とするとの内容である。要請文の中には、抱き合わせ改定により7割近い値上げとなる家庭もあるとの指摘がある。なぜ同時値上げな



災害時や断水時における安心で安定的な水供給のために購入された給水車。積載量はポリタンク(20ℓ)200個分の4トン。

のか。住民コンセンサス(同意)を取られたか、これらについて答弁を求める。

町長 同時値上げということでなく、もちろん上水については値上げになるが、下水については長年懸案であった料金体系の統一という提案である。格段のご理解をいただきたい。

住民コンセンサスは難しい。審議会で議論

町長 行政としては、この問題を審議会にお願いし、長い時間論議をし、答申をいただきたい。このような問題はなかなか合意形成を図るのは難しい案件だと思う。今後の事業遂行にどうしても避けて通れないことだ。ぜひご理解をいただきたい。



高橋 邦夫 議員



人口減少が町の最大の課題

町長 一定の施策で進めている

問 急激な人口減少が到来をしていることは解っていたが、実はそれに対する本当の意味での地方創生、あるいは町づくりを怠ってきたと言っ反省点が必要だ。

町長 減少カーブを緩やかにすべく一定の政策課題をあげて取り組んできた。

インバウンドには「おもてなし」が大事

問 「日本に来た」「日

本文化にふれた」と実感させる観光地が賑わっている。湯村温泉の「隠れハートを探せ」と浜坂の「恋人の聖地」は仕掛け次第で大きな観光資源と成りうる。

町長 両観光協会が主体となって取り組むことは結構な事。バスのつり革を「ハート型」にしていることで町全域に拡大してきている。町としても応援する。

問 地域おこし協力隊の活動がみえてこない。一人一人がそれぞれの課に配属され、チームとして連携がなく数としての力となっていない。

協力隊の皆さんが自分の未来・自分の将来・自分の人生が築ける態勢づくりが是非必要で

はないか。
町長 協力隊員同志の連携・連帯は必要だと思っている。

「道の駅」の指定管理団体の実績と資金計画

問 指名入札資格は行政への貢献度や社会公器としての責任を果たしているかが評価ポイントだ。今回の発起人会では評価出来ないのではないか。

副町長 発起人会の方々は個人的には商売をされており、地域活性化に取組んでおり、ノウハウはもっている。

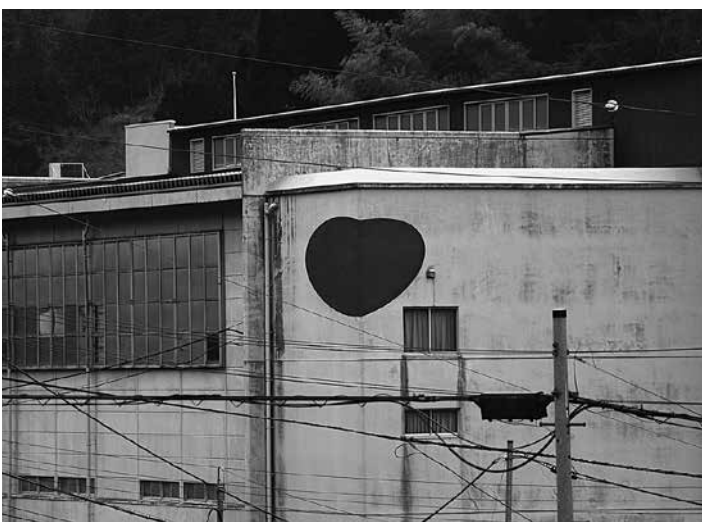
問 発起人会が会社経営ノウハウをもっているとは言えない。また肝心の資金計画などの

財源は用意されているのか。

副町長 当指定管理団体となり株式会社組織にする。その中で資金・運転資金などの論議が交わされ議事録もある。銀行融資の話もある程度詰まっている。
問 発起人会の面々とも親しいが、議会人として発言する。会社は社会の公器。

労働条件として最低賃金の遵守は当然。金融機関から大きな借入など大変な経営となる。行政のサポートにも限界はある。

町長 実績は評価の中の一部だ。メンバーは地域社会に貢献してきた。ご心配の向きは私もよく分かる。指定議決を頂けば十全を尽くす覚悟だ。



湯村温泉観光協会「隠れハートを探せ」のビッグハート（夢ホール壁面）。温泉街の回遊性を高める新しい取り組みだ。

憲法原則に立ち返り地方自治を発展させよう

町長 常に念頭に置いて行政執行に努める



谷口 功 議員



問 安倍政権が憲法に抵触するような暴走政治を続けているとき、民主的な地方自治の発展のために憲法原則に立ち返ることが求められるのではないか。

町長 憲法原則に返るべき、地方自治の本論を大事にすべきとの指摘、常に念頭に置いて行政執行を進めていきたい。

貧困・格差の是正を求め

問 憲法原則に照らしても社会保障の後退は許されないが、安倍内閣の下で大幅な削減が

進んでいる。わが町への影響を示されたい。

町長 依然として社会保障環境が改善されていないことは身にしみて感じている。

問 行政運営・予算編成上、住民の生活実態や要求の把握は必要不可欠であり、国民生活基礎調査などの手法等を活用し、速やかに把握をすべきだ。

町長 ご指摘の通り現状を把握するよう対応に努めたい。

問 小泉改革以降、医療・介護分野の後退が著しく住民負担が急増している。町として少しでも支援が必要だ。

町長 日本のどこに住んでいても最低限の給付が受けられなければならない。自治体もその役割を負っている。

上・下水道料金値上げは慎重に検討すべき

問 公営企業法は、公共の福祉の増進と企業性の発揮を求めている。よって合理的な経営努力・慎重な料金改定の議論が必要だ。

町長 ご指摘の通りだ。

問 急激な人口減少による料金収入の減少や使用量の予測を誤り過大な施設整備費まで住民が料金として負担しなければならないのではないか。

町長 結果論からすれば、過大部分は、将来見通しの失敗だったということは率直に申し上げることができるといえる。そこで、最大限経営努力をしてなお資金

不足の場合、財源をどうするか、即料金値上げでは「福祉」に反するから、私は一般会計から繰り入れすべきと提案したが、できないと答弁された。しかし、総務省の「地方公



上水道と下水道は両輪で処理されるもの。しかし、料金改定は丁寧な住民説明と理解が求められる（浜坂浄化センター）。

営企業繰り出し金について」の通知文書は繰り入れ可能だが、国の財源補填はされないと書かれているのではないかと。町長 質問の意図はわかるような気がする。



西村 銀三 議員



町名にあった町を

町長 提言の趣旨は理解できる

問 町長の諮問した町名検討委員会で町名を再検討しようという答申を出したが、それを無視して町名は変えないこととした。いつまで「新」でいくのか。
町長 20年たとうが30年たとうが今の町名でよい。

温泉を作る

問 まずタンクを増やし温泉を貯める、高温の温泉タンクの中に水道パイプを通し高温の

水を作る、農業・漁業・省エネ・住宅対策等徹底利用を考える。更に利用アップに向けた優遇策を検討すべきだ。

町長 浜坂温泉は塩分が多いがその特性も活かしたい。栽培漁業については、たとえばスッポンなどは可能性があるかもしれない。農業には難しいと思う。浜坂温泉の加入金を昨年60万円から40万



新温泉町は温泉の町。七釜温泉ゆーらく館には年間6万5千人の来場者がある。もっと視点を変えて温泉を活用した町づくりを進めるべき。

円に引き下げた。今後にも優遇策を検討する。

お金をかけず健康に！

問 入浴無料デーを町の高齢化率は38%を超えた。風呂を会話の場にするため、無料の日を作っては。
町長 とりあえずユーロピアならできるかも知れない。実現できるように検討したい。

病院活性化を

問 浜坂病院に併設して、温泉リハビリセンター（健康長生きランド）やスポーツセンターを作っては。浜坂病院の運営改善や職員のやる気アップにもつながる。さらに、二日市に駅を新設して、京都から松江までの人たちに健康長生きランドを利用してもらう。

町長 二日市温泉の量

に余裕がないと思うが、そのような発想を率直に受けとめさせていただく。

温泉で健康長生きを

問 27年度のデータによると、湯村薬師湯に年間11万人、七釜ゆーらく館に年間6万5千人など、町内公衆浴場の年間利用客の総数は約29万人にのぼる。その5割近くが町外の利用と考えられ、観光など町の活性化につながっている。温泉の利用方法は多種多様だが、日本人の最も好む温泉を「健康づくり」に徹底特化して、町名にピッタリの町づくりを目指しては。

町長 全提言の趣旨はよく理解できる。本当に大事な資源であり、広く町民の皆さんが享受できるように努めていきたい。

総務教育常任委員会

3月7日開会

こども教育課

報告事項

浜坂認定こども園整備検討経過について

Q 整備・検討委員会は何をしたか。

A 3ヶ所の候補地に絞り、町長に報告した。

Q 町の候補地選定審査会は。

A 「すこやか広場」を選定した。

当委員会は周辺の理解・利用者の声・夜間照明・登園方法・避難の仕方等克服する課題があり、最終決定する前に、再度委員会を開くこととした。

こどものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例施行規則の一部改正について

教育進行基本計画策定状況について

生涯教育課

報告事項

図書館・先人記念館・八田コミセン・夢ホールの利用状況

Q 夢ホールのトイレの改修は。

A シャワートイレにする。

税務課

28年度町税等徴収実績について

企画課

報告事項

公共交通機関等の利用実績の報告

湯めぐりエクスプレスのバスダイヤ改正について

詳細は町広報で確認してください。

第3次情報化計画について

基本方針

- 1 豊かな資源を生かして産業を育てるまち
- 2 ふるさとを愛する次世代を育て見守るまち
- 3 みんなで支えあう絆のあるまち
- 4 安全で住みやすい環境の整ったまち
- 5 自然と調和して心地よく暮らせるまち

6 住民と行政が夢をふくらませるまち

総務課

報告事項

Q 職員の退職・採用について。

A 29年3月31日退職予定

看護師 3、事務職 8、保健師 3、保育教諭 2、技能労働職 1 計17名
○29年4月1日採用予定

定者

医師 2、事務職 6、保健師 1、保育教諭 4 計13名
退職、採用で職員数は262名になる予定。

新地方公会計制度について

財務書類4表（貸借対照表他）の整備を行い資産・債務の適正な管理等に資する制度

町公共施設等総合管理計画について

町有公共施設184施設の老朽化問題における最適化方針の計画（平成29年度から40年間）

各課共通協議事項
一般会計補正予算（第4号）

異議なく了承。



運行上の支障からゆめぐりエクスプレスが減便となった。通院者に最大の配慮を意見した。

産業建設常任委員会

3月8日開会

牧場公園課

報告事項

但馬牛管理技術習得支援プログラム実施要綱の制定について

Q 研修牛リース料金は。

A 年間約50万円。

農林水産課

報告事項

但馬牛研修センター整備事業

Q 新規参入者何名か。何頭受け入れできるか。

A 地域おこし協力隊2名。頭数は協議する。

Q 工期は。

A 7月工事着工、雪が降るまでに完成する予定。

Q 運営管理はどこがするのか。

A 新温泉町が運営する。

Q 何名職員配置するのか。

A 職員は配置せず、使用者で管理する。

朝来市食肉センターについて

Q 議会に説明するまでに新聞報道されたが議会軽視ではないか。

A 3市2町合意に時間がかかり議会への報告が遅くなった。

Q 負担額大きい。

A 平成15年の改修時の負担割合を踏襲する。

協議事項

一般会計補正予算(第6号)

異議なく了承。

建設課

報告事項

Q 過去最高の除雪費と考えるが一日いくらの費用がかかるのか。

A 委託業者全稼働4時間で720万円で試算する。

協議事項

専決処分承認2件(除雪委託料及び関連経費) 新温泉町一般会計補正予算(第4号・第5号)



除雪作業は建設機械とオペレータが絶対条件だ。

十字谷残土処分場整備基金条例の一部改正(第7号)

町道廃止及び認定(第10号・11号)

財産取得(新残土処分場用地)

Q m当たり取得単価は。

A 1,670円になっている。

一般会計補正予算(第4号)

浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)

温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)

協議事項は了承。

商工観光課

報告事項

道の駅

Q 実績、実態がない団体を指定するのはおかしい。

かしい。

A 事業計画書を厳選審査の結果である。

Q 役員、資本金が明示されていない。確認方法は。

A 構成員に販売業経験者がいる。資本金は520万円と聞いている。

Q 総事業費6億3千万円の大事業である。地域経済効果どう考えているか。

A 3年目には1億7千万円の売上を計画している。

Q 計画書作成に職員がかかわっていないか。

A 2団体が素晴らしい計画書を作成したと解釈している。

協議事項

公の施設に係る指定管理者の指定について

異議なく了承。

一般会計補正予算(第4号)

異議なく了承。

環境福祉常任委員会

3月9日開会

町民課

報告事項

防災放送の不具合について

Q H29・3・13に発生
の火災時の放送が不明
瞭であった。原因は
何か。

A 調査の結果、操
卓の回線接続部が原因
と判明したので早急に
交換をした。今後は定
期的に確認をする。

ゴミ分別及び処理方法
の見直しについて

Q 10月1日をめぐ
に見直したいとの説明
だが、もっと早く実施
できないのか。
A 検討した結果であ
る。

協議事項

H28年度一般会計補正
予算について

委員会として了承。

健康福祉課

報告事項

公の施設整備について

Q 福祉センターを全
体的に改良すべき。

A 屋根等雨漏りもあ
り、一部改修でなく、
全体的な改修が必要と
思っている。

協議事項

特定不妊治療助成事
業増額について

Q どの程度の増額か。
増額については大変好

ましい、できる限りの
増額が望ましい。

A 10万円を20万円に
倍増し、産声に協力し
たい。
委員会として了承。

上下水道課

水道料金改定について

Q 値上げ幅が大きい
が、減免処置等の対策
は考えているのか。

A 生活困窮家庭、独
居老人家庭等、線引き
が非常に難しいが、充
分に検討した結果であ
る。

下水道料金統一につい
て

Q 水道料金と同じだ
が、減免処置等すべき
ではないか。

A 今後も最大限に検
討・努力する。

公立浜坂病院

報告事項

資金不足比率について

Q 他会計からの繰り
入れをせず資金不足比
率が一定の基準を超え

るとどうなるのか。

A 直ちに廃院となる
わけではないが、外部
監査等が必要となる。
各事業の実施に、相当
の時間を要するよう
になり、来院者の皆様
にご不便をかけること
が多くなる。



命の水を配水する配管は上水道の生命線。経年劣化した施設の維持経費は基本的に水道料金で対応するものだが…。

請願書・採決一覧

議会日誌

請願書

●「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法案」(いわゆる「共謀罪法案」)の今国会提出に関する請願
(不採択)

人事同意

●人権擁護委員
岡田 耕治氏(諸寄)を
同意。任期は法務省の任命の日から3年間

一般質問の動画

QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページでは、議会一般質問の動画を配信しています。スマートフォンをお持ちの方は、QRコード読み取りアプリを使用して簡単に動画を見ることが出来ます。



第80回定例会 議案採決一覧表 (H 28.3)

議員名	議案名																賛成	反対	採決
	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16				
議案名	中井勝	谷口功	宮脇諭	植田光隆	岡坂峰雄	谷田一富	中村茂	西村敏弘	西村銀三	中井次郎	池田宜広	宮本泰男	岩本修作	高橋邦夫	小林俊之				
「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」改正法案(いわゆる「共謀罪法案」)の今国会提出に関する請願	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	-	6	8	不採択	
新温泉町介護保険条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	12	2	可決	
公の施設に係る指定管理者の指定について(道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	-	12	2	可決	
平成28年度新温泉町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	可決	
平成29年度新温泉町一般会計予算について	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	-	10	4	可決	
平成29年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	11	3	可決	
平成29年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	11	3	可決	
平成29年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	13	1	可決	
新温泉町水道事業給水条例の一部改正について(環境福祉常任委員会修正案)	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	-	6	8	否決	
新温泉町水道事業給水条例の一部改正について	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	-	5	9	否決	
新温泉町下水道条例及び新温泉町生活排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	0	14	否決	

○は賛成、×は反対、-は議長職のため採決に加わらない(全員賛成議案は省略)

議会日誌

- (12月) 27日 美方郡広域事務組合議会臨時会
- (1月) 10日 議会広報調査特別委員会
- 17日 議会広報調査特別委員会
- 23日 議会広報研究会及び議会広報調査特別委員会研修(神戸市)
- 26日 総務教育常任委員会
- 26日 北但行政事務組合議会運営委員会(豊岡市)
- (2月) 2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)
- 3日 全員協議会
- 3日 環境福祉常任委員会
- 7日 但馬広域行政事務組合議会定例会(豊岡市)
- 14日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)
- 20日 兵庫県町議会議員公務災害補償組合議会定例会及び議長会評議員会(神戸市)
- 21日 美方郡広域事務組合議会定例会
- 23日 議会運営委員会
- (3月) 1日 第81回新温泉町議会定例会
- 2日 全員協議会
- 2日 議会広報調査特別委員会
- 7日 総務教育常任委員会
- 8日 産業建設常任委員会
- 9日 環境福祉常任委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 予算特別委員会
- 16日 環境福祉常任委員会
- 17日 21日 22日 予算特別委員会



挿し絵 清水伸子氏

楽しい遊びの仕掛人として活躍

温泉レクリエーションサークル
リーダー 重本 静 男

活動内容は…自然学校でのキャンプファイヤー指導や但馬牧場公園のイベント「ちよつと早めのクリスマス」のゲームを担当し、

こどもから高齢者までのレクリエーション活動を企画・運営しています。手遊

びや伝承遊び、集団ゲーム、健康体操、野外活動、生涯

活動などご要望に応じて出向いていきます。

いつから…青年団活動の最盛期にレク指導者を養成す

るため、仲間を募りサークルを結成。昭和58年頃から活動を始めました。

きっかけは…旧温泉町の成人式で、式典後のゲーム企画

やキヤンドルサービスのお手伝いが出発。その後、主

導できる状態に成長しました。

メンバーは…現在は8名。見習い3名。(メンバーの息子さん、娘さん)

た。



会のセールスポイントは…公益財団法人 日本レクリエーション協会公認指導者、インストラクター資格取得多数。楽しい遊びの仕掛人として活躍しています。日本レクリエーション協会のスローガン「smile for all」すべてはみんな

の笑顔のために」をモットーに、もつともつと自己研鑽していかねければならないと思っています。

今後の抱負は…レク指導の基本はゲーム、ダンス、ソング。指導者は対象者や目的に合わせて「集団をリードする。」役目があります。これからも、こども園や高齢者施設等からの依頼があればどこでも出向いて行きたい。

皆さんにお願いしたいこと…メンバーの若返りを図りたいので、興味のある方はどしどしお問合せをお願いします。

発行・新温泉町議会
〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
TEL(0796)8215628

編集・議会広報調査特別委員会

委員長 中村 茂

副委員長 池田宜広

委員 岡坂峰雄

西村敏弘

宮本泰男

岩本修作

発行者 議長 小林俊之

編集後記

当町には大きな災害はなく「安心・安全」に暮らせているのは何よりの幸せです。

先日、消防団出初式が盛大かつ厳粛に執り行われました。有事の際の活動を意識され、町民の「安心・安全」の確保に努めていただいている事に感謝申し上げます。

今年の冬は、数十年ぶりの大雪に見舞われましたが、除雪業者さんの迅速な対応で、事なきをえたように感じました。新年度がスタートいたしました。町民皆様の「安心・安全」を常に願っております。

(Y・I)

次回定例会は
6月です。
傍聴してください。

議会広報調査特別委員会	
委員長	中村 茂
副委員長	池田宜広
委員	岡坂峰雄
	西村敏弘
	宮本泰男
	岩本修作

発行者 議長 小林俊之